

(2) 開発率

$$\frac{6719.99 \text{ m}^2}{6719.99 \text{ m}^2} \times 100 = 100.00 \%$$

4 個別計画の明細

(1) 防災計画

区 分	種 別	施 設 概 要 (構造等)
河川改修	(河川・水路名) 普通河川 遠梨川	ボックスカルバート 1800×1800
防災施設	地下式調整池	計画調整容量 272.08 m ³ 274.38 m ³ 必要調整容量 270.50 m ³ 269.82 m ³
その他		

- (注) 1 開発行為において施行する防災計画を明らかにすること。
 2 施設には符号を付す等により、図面に対照しやすい用にする事。
 3 流末河川について河川名を明示して現況・流下能力及び改修計画を明示すること。
 4 水理計算書を添付すること。
 5 流出土砂量計算書を添付すること。
 6 調整池容量計算書を添付すること。(下流の流下能力の検討を含む。)

(2) 生活用水計画（自己の居住の用に供する住宅の建築を目的とする開発行為は除く。）

※ 該当なし

(3) 工業用水計画（自己の居住の用に供する住宅の建築を目的とする開発行為は除く。）

※ 該当なし

(4) その他の用水計画（自己の居住の用に供する住宅の建築を目的とする開発行為は除く。）

計画給水区分	給水量等	積算の基礎	
		施設毎の給水人口等	最大給水量
計画年次	24年	認定こども園	 10815 ℓ/日
計画給水人口	212人	園児 45 ℓ/日×195人 = 8775 ℓ	
1日1人当たり給水量	最大 120 ℓ/日 平均 ℓ/日	職員 120 ℓ/日×17人 = 2040 ℓ	
1日当たり給水量	最大 10.82 m ³ /日 平均 m ³ /日		
時間最大給水量	3.44 m ³ /時		

変更前（朱書きは変更後を示す）

5 関連公共・公益的施設の整備

施設名	施設管理者	整備計画の明細	協議状況
・町道石井区内12号線 ・町道石井区内19号線	南伊豆町	車両乗入部の整備	町建設課と協議済

- (注) ア 開発行為に伴って、公共施設又は公益的施設を整備する計画がある場合は、この計画について記載すること。
イ 「協議状況」の欄には、当該施設の管理者との協議の状況を記載すること。

6 切土盛土の土量集計

符号	施工区域	切土	盛土	不足土	不足土の処理方法
	全区	218.24 m ³	2792.32 2839.13 m ³	2574.08 2620.89 m ³	建物及び構造物根切土にて対応
	計	218.24	2792.32 2839.13	2574.08 2620.89	

- (注) ア 土量計算書を添付すること。
イ 符号は、符号欄と土量計算書と同一のものを付し対照しやすいようにすること。
施工区域は適宜区分とすること。
ウ 計画地外からの土砂の搬入又は、計画地外への土砂の搬出がある場合は、採取地、捨土場所、運搬経路、採取方法、捨土方法について明記すること。なお、必要に応じて関係図面を添付すること。

7 地盤・法面・擁壁等の安全対策

(1) 切土・盛土

区分	最大切盛高	法勾配	備考
切土	0.60 m		
盛土	0.80 m		



変更前（朱書きは変更後を示す）

(2) 法面保護・擁壁

位置	区分	規模及び構造
開発地 北側	擁壁	・見切工 H=0.05~0.60 ・見切工 H=0.10~0.45 ・既存擁壁 H=1.20
西側	擁壁	・見切工 H=0.45 ・L型擁壁 H=1.35 ・既存擁壁 H=1.20 0.50 ・見切工 H=0.05~ 0.15
東側	擁壁	・見切工 H=0.42~0.49 ・見切工 H=0.48~0.25
南側	擁壁	・見切工 H=0.35~0.27

(3) 地盤

※ 該当なし

8 公園計画（自己の居住の用に供する住宅の建築を目的とする開発行為は除く。）

計画建物南側隣接箇所に3箇所の遊び場、及び開発区域中央に園庭（1周120m）を設置致します。又、中央存置水路より南側の園庭（約860㎡）を非常時における避難場所と致します。

9 環境保全対策（開発区域の面積が1ヘクタール未満のものは除く。）

※ 該当なし

